

お知らせ

国宝重要文化財等保存・活用事業（4ヵ年）第3期令和5年度事業報告

本堂に奉安されます、本尊 木造大日如来坐像・脇佛 木造釈迦如来坐像・脇佛 木造薬師如来坐像は平安末期の作で、重要文化財に指定されています。

今回の修理事業では、

- ・各所に生じた虫穴や、木部の朽損を補修する
- ・経年による埃や塵を除去する
- ・漆箔層の浮き上がりを止める

等の処置を三尊に実施します。

本年度は、木造大日如来坐像本体について修理を行いました。

なお、本事業は文化庁の国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金の交付を受けて実施しています。

また、地元自治体 岬町様より「岬町文化財保護事業補助金」の交付を受けて実施しています。

また、三仏像修理に関しましては公益財団法人 住友財団様より「文化財維持・修復事業助成助成金」の交付を受けて実施しています。

2023年04月08日「大日如来」本堂に於いて発遣供養（お魂抜き）を行いました



本堂内搬出準備



回向堂へ三仏像写真仮安置



2023年4月10日～4月24日 「大日如来」美術院の方々による現地搬出準備が行われました





ガス燻蒸



2023年4月25日 「大日如来」美術院の方々による現地搬出が行われました



2023年5月22日 本堂屋根修理入札 落札業者「株式会社 誠廣」

2023年8月3日～本堂屋根修理開始



2023年10月30日 文化庁本堂視察



2024年03月21日 奈良国立博物館内工房に於いて「大日如来」修理完了確認視察
令和6年度は興善寺搬入時まで奈良国立博物館内に於いて保管管理されます



2024年03月31日 本堂屋根上層部完了



修理に関する情報は HP・インスタグラムにおいても随時更新予定です。

天台宗 鳳樹山 興善寺